

国九整武経第 8号
令和 8年 7月24日

佐賀県杵島郡江北町大字山口1398-1
株式会社峰組
代表取締役 峰 一智 殿

国土交通省九州地方整備局
武雄河川事務所長
真鍋 将一

工事成績評定通知書

貴社が受注した工事について、工事成績評定要領に基づき評定した結果を通知します。
なお、評定の結果に疑問があるときは、当職に対してその疑問の旨を付して、この書面の通知を受けた日から起算して14日（「休日」を含む。）以内に書面により、説明を求めることができます。

疑問の旨に対する説明は、書面により郵送いたします。

なお、説明を求める場合の書面の送付先及び手続き等についての問い合わせ先は下記の通りです。

記

- 1 工事名 令和7年度六角川溝ノ上地区河道整備工事
- 2 工期 令和 7年10月14日～令和 8年 6月10日
- 3 完成技術検査年月日 令和 8年 6月17日
- 4 成績評定
 - ① 評定点 81点 項目別評定点は、別表1のとおり
 - ② 技術提案履行確認 履行
 - ③ 工事技術的難易度評価 II 項目別評価表は、別表2のとおり
 - ④ 工事種別 一般土木工事
- 5 送付先 〒843-0023 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
国土交通省九州地方整備局 武雄河川事務所 技術担当副所長宛て
- 6 手続き等の
問い合わせ先 〒843-0023 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
国土交通省九州地方整備局 武雄河川事務所 経理課長宛て
TEL 0954-23-5151（代）内線221

別表 1

項 目 別 評 定 表

工事名 令和7年度六角川溝ノ上地区河道整備工事

評価項目	細 別	評定点／満点
1. 施工体制	I. 施工体制一般	3.1 / 3.3点
	II. 配置技術者	3.5 / 4.1点
2. 施工状況	I. 施工管理	11.2 / 13.0点
	II. 工程管理	7.1 / 8.1点
	III. 安全対策	7.8 / 8.8点
	IV. 対外関係	3.3 / 3.7点
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	12.1 / 14.9点
	II. 品 質	12.0 / 17.4点
	III. 出来ばえ	7.5 / 8.5点
4. 工事特性（加点のみ）	I. 施工条件等への対応	3.3 / 7.3点
5. 創意工夫（加点のみ）	創意工夫	5.7 / 5.7点
6. 社会性等（加点のみ）	地域への貢献等	4.2 / 5.2点
7. 法令遵守等（減点のみ）	工事事務等による減点	0.0
	総合評価による減点	0.0
評定点合計		80.8 / 100.0点

※評定点合計は、各細別評定点を合計しても四捨五入の関係で合わない場合があります。

別表 2

工事技術的難易度項目別評価表

工事名 令和7年度六角川溝ノ上地区河道整備工事

大項目	評価	小項目	評価
1. 構造物条件	C	①規模	
		②形状	
		③その他	
2. 技術特性	C	①工法等	
		②その他	
3. 自然条件	B	①湧水・地下水	
		②軟弱地盤	
		③作業用道路・ヤード [※]	B
		④気象・海象	B
		⑤その他	
4. 社会条件	B	①地中障害物	
		②近接施工	
		③騒音・振動	B
		④水質汚濁	B
		⑤作業用道路・ヤード [※]	B
		⑥現道作業	
		⑦その他	
5. マネジメント特性	B	①他工区調整	
		②住民対応	B
		③関係機関対応	
		④工程管理	
		⑤品質管理	
		⑥安全管理	B
		⑦その他	
工事区分		河川／河川護岸	
「易、やや難、難」評価		やや難	
工事難易度評価（Ⅰ～Ⅵ）		Ⅱ	

佐賀県杵島郡江北町大字山口 1 3 9 8 - 1
株式会社峰組
代表取締役 峰 一智 殿

九州地方整備局
武雄河川事務所長
真鍋 将一

請負工事完成技術検査結果通知書

令和 8 年 6 月 1 7 日に実施した完成技術検査の結果を通知します。

記

1 工 事 名 令和 7 年度六角川溝ノ上地区河道整備工事

2 工 期 令和 7 年 1 0 月 1 4 日～令和 8 年 6 月 1 0 日

3 技 術 検 査 日 令和 8 年 6 月 1 7 日

4 技術検査の結果

安全対策が優れており、その他についても概ね優れた施工である。今後の施工について引き続き良好な施工に努められたい。

5 問い合わせ先

〒8 4 3 - 0 0 2 3 佐賀県武雄市武雄町大字昭和 7 4 5

国土交通省九州地方整備局 武雄河川事務所 技術担当副所長宛て

T E L 0 9 5 4 - 2 3 - 5 1 5 1 (代) 内線 2 0 4

令和 8 年 7 月 2 4 日

株式会社峰組

代表取締役 峰 一智 殿

九州地方整備局

武雄河川事務所長

真鍋 将一

I C T 活用証明書

下記工事について、I C T の実施を証明する。

工事名： 令和 7 年度六角川溝ノ上地区河道整備工事

工 期： 令和 7 年 1 0 月 1 4 日～令和 8 年 6 月 1 0 日

完成年月日： 令和 8 年 6 月 1 0 日

I C T 実施内容（実施した内容に、■を附している）

■ 3 次元起工測量

■ 3 次元設計データ作成

（□：3 次元設計データを発注者が貸与）

■ ICT 建機による施工（実施工種：掘削工、法面整形工）

■ 3 次元出来形管理等の施工管理（実施工種：掘削工、法面整形工）

■ 3 次元データの納品（実施工種：掘削工、法面整形工）

工事名：令和7年度六角川溝ノ上地区河道整備工事

工 期：令和 7年10月14日 ～ 令和 8年 6月10日

別紙 1

働き方改革に対する工事成績評定点の評価について

当該工事における「働き方改革」に対する取り組みは、以下の通りです。

なお、評価は、工事成績評定の主任技術評価官の「5. 創意工夫Ⅰ. 創意工夫【その他】」にて以下で加点しています。

※評価した項目を■としています

- 若手や女性技術者の登用など、担い手確保に向けた取り組みが図られている。
→1点（工事成績評価点へ0.4点）

別紙 2

女性技術者等の現場配置に対する工事成績評定点の加点について

当該工事における女性の技術者・技能者・従事者の現場配置に対する加点は、以下の通りです。

以下の点数は、工事成績評定の主任技術評価官の「5. 創意工夫Ⅰ. 創意工夫【その他】」での評価点です。実際の工事成績評価点への配点は以下の通りです。

※評価した項目を■としています

- 女性の「監理（主任）技術者」もしくは「現場代理人」を配置

→1点（工事成績評価点へ0.4点）

※女性技術者の登用として、別紙1「働き方改革」の「若手や女性技術者の登用など、担い手確保に向けた取り組みが図られている。」においても加点しています

- 女性の「担当技術者」、「技能者」、「現場従事者」を配置

→加点無し

※女性技術者の登用として、別紙1「働き方改革」の「若手や女性技術者の登用など、担い手確保に向けた取り組みが図られている。」において加点しています